

77th birthday Celebration Exhibition of Yutaka Takayanagi's art

— 祝 喜 寿 —
高 柳 裕 展



高柳 裕《ブルーランニング》金属凸版モノタイプ／紙、1992年

2017.

2018.

11.18 [Sat] - 1.14 [Sun]

開館時間 午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

観覧料 大人200円(160円) 小・中学生50円(40円)

*（ ）内は20名以上の団体料金です

*障がいをお持ちの方（障がい者手帳をご提示ください）、

青梅市内在住の65才以上の方は無料です

（免許証、保険証など住所と生年月日のわかるものをお一人ずつご提示ください）。

*青梅市内の小・中学生は土曜日無料です

休館日 月曜日、12月29日～1月3日までは年末年始休館とします

*ただし1月8日（月）は開館し、9日（火）を休館とします

主催 青梅市立美術館

青梅市立美術館 青梅市立小島善太郎美術館



高柳 裕《DRESS MAKING》金属凸版／紙、1972年

高柳裕（1941～）は現代日本を代表する版画家であると同時に、当館の主要な館蔵作家です。東京藝術大学で油画を学んだ後、版画に移った高柳の作品は、「版画」の枠にとらわれない自由な発想に基づいており、用いられていく技法も多彩です。

本展では高柳の喜寿を祝して、当館が所蔵する全作品を2期に分けて展示します。また、それに合わせて、作品制作に至る過程を示す、デッサンや用いられた版、および担当した装丁やガラス絵なども紹介します。現在でも個展で新作を意欲的に発表し続けている高柳の、創作の軌跡を振り返ります。



高柳 裕《CONTRAST OF TIME-ANTWARP》シルクスクリーン／紙、1981年

＜作家略歴＞

- 1941年 東京都文京区に生まれる
- 1964年 第8回シェル美術賞展で『正義の味方』(油彩)が佳作賞受賞
- 1966年 東京藝術大学大学院美術研究科油画専攻修了
- 1976年 第7回版画グランプリにて『COLOR CONTRAST』がグランプリ受賞
- 1977年 第8回国際青年美術家展にて『Simultaneous Contrast』が読売新聞社賞受賞
- 1978年 文化庁新進芸術家在外研修員として渡米、その後パリとロンドンに滞在
- 1986年 昭和60年度優秀作品として『LANDSCAPE—ヴェネチア』が文化庁買い上げとなる
- 1988年 第6回ソウル国際版画ビエンナーレにて『FULCRUM—CARD of GOGH』が優秀賞受賞
- 1998年 「現代版画の旗手・高柳裕展」(青梅市立美術館)開催
- 2000年 「アート最前線25」(池田20世紀美術館)出品
- 2002年 「文化庁芸術家在外研修制度35周年記念 DOMANI・明日展」(国立新美術館)出品
- 2012年 「文化庁芸術家在外研修制度45周年記念 DOMANI・明日展」(国立新美術館)出品
- 2014年 「高柳裕と戦後日本の創作版画展」(ハワイ、ホノルル美術館)開催
- 2016年 『高柳裕版画作品集1970-2016』(阿部出版)刊行



高柳 裕《FULCRUM (支点)-C-I》シルクスクリーン／紙、1986年



高柳 裕《simultaneous contrast》金属凸版／紙、1977年

Event

学芸員によるギャラリーガイド

日 時：12月17日(日)、1月6日(土) 午後2時開始、約30分を予定
定 員：20名（先着順、予約不要、開始時刻に受付集合）
会 場：美術館2階展示室
費 用：無料（ただし、要観覧券）

講演会「版画家自作を語る」

日 時：12月3日(日) 午後2時開始、約30分を予定
定 員：20名（先着順、予約不要、開始時刻に受付集合）

会 場：美術館2階展示室
講演者：高柳裕氏（版画家、本展展示作家）

費 用：無料（ただし、要観覧券）

内 容：本展展示作家である版画家・高柳裕氏が展覧会場において、展示作品に関する解説や制作時の思い等を語ります。また、合わせて自作の刷りの実演を行います。なお、講演会終盤にはスペシャル・ゲストとして、稻見蕙七氏による月琴（中国明朝の古楽器）の演奏会（30分程度）を実施します。

ミュージアムコンサート

「木管五重奏で奏でるクリスマス音楽」

日 時：12月9日(土) 午後5時開場、5時30分開演、約1時間公演
定 員：80名（事前申込制）

会 場：美術館1階ホール

出演者：【Hearts Winds Quintet】



プロフィール：ハーツ・ウインズは「ウインドアンサンブルの名曲を紹介する」「吹奏樂の可能性を追求する」それらの目的のため2007年に発足したプロフェッショナルな吹奏樂団。吹奏樂界に多大な功績を残したフレデリック・フェネルの提唱した「ウインドアンサンブル」を継承し、フェネル氏の精神を尊重して演奏活動を行なっている少数精銳のウインドアンサンブル。そのハーツ・ウインズの主要メンバーによって構成された木管五重奏。

費 用：500円（展覧会観覧料含む）

参加方法：
<往信：表（宛名面）> 〒198-0085 青梅市滝ノ上町1346-1
青梅市立美術館 ミュージアムコンサート受付係

<往信：裏> お申込者の住所、氏名、年齢、電話番号、参加希望人数（葉書1枚につき2人まで）

<返信：表（宛名面）>お申込者の郵便番号、住所、氏名

<返信：裏> 空白（当落をこちらで記載して返送します）

締め切り：11月30日（木）必着

(往信：表(宛名面)) 62 返信	198-0085 JR青梅駅	(返信：裏)
青梅市滝ノ上町1346-1 青梅市立美術館		申込者の 郵便番号、住所、氏名
ミュージアムコンサート 受付係		

申込者の
郵便番号
住所
氏名
年齢
電話番号
参加者希望人数
(2人まで)



青梅市立美術館 青梅市立小島善太郎美術館

JR青梅線青梅駅下車徒歩6分 東京都青梅市滝ノ上町1346-1

TEL 0428-24-1195